

# 令和4年度第1回

すぎなミーティング報告書(令和4年5月15日開催)



杉並区区制施行90周年

## 「CO<sub>2</sub>そろそろ本気で減らませんか？」 ～地球温暖化を防ぐために～

区では、区政への区民参加の仕組づくりを進めています。その取組の一つとして、その時々行政課題をテーマに、区長と区民が直接意見交換をする場「～区長と話そう、聞いてみよう～すぎなミーティング」を開催しています。今回は、「CO<sub>2</sub> そろそろ本気で減らませんか？」～地球温暖化を防ぐために～をテーマに、無作為抽出した 2,000 名の中から参加していただいた 10 名の方と、区民が進んで参加することのできる地球温暖化防止の施策について話し合いました。

### ■ 区長のあいさつ



#### ●高井戸清掃工場の設立経緯

昭和 35 年生まれの私が小学生の頃には、東京から出るごみは全部焼却処理ができず、生ごみを埋め立てていたため、処分場のある江東区ではひどい悪臭やハエの大量発生に悩まされました。その後、都内各地域で清掃工場の建設が進められ、杉並の高井戸にも清掃工場がつくられることになり、区民から反対運動が起こったのです。

#### ●反対運動の原因とその後・・・

反対の理由の一つは、住民に知らされず突然建設計画が発表されたことによるもの、もう一つは、予定地の環状八号線をはさんだ反対側に高井戸小学校があり、工場の排煙等による子どもたちの健康への影響を不安視したことによります。地元の住民は、どの団体や組織からも支援を受けずに東京都と向き合い、最終的には地域の力で和解を成立させ、清掃工場建設を受け入れました。その結果として、清掃車両が小学校の前を通らないよう、環八の地下を掘ってごみの専用搬入路がつけられたり、地域区民センター、廃熱を利用した温水プール、高齢者が入れる浴室など、敷地内に地元還元され利益をもたらす利便施設が整備されました。また、住民は清掃工場とともに責任を持って施設を運営することになり、杉並正用記念財団が設立されて施設の運営管理に関わるようになったのです。



#### ●住民自治の先駆的事例として

住民自治、団体自治は、地方自治の本旨と言われますが、この話は、地方自治の精神にのっとり、公共施設をつくる時に、自分たちのことは自分たちで決め、いろいろな問題を自らで解決したという先駆的事例とされています。一つの公共事業を巡る反対運動をおして住民の自治の力が高まり、成功した事例となって、次の世代に引き継がれています。



コーディネーター山ノ内さん

## ■ 環境課長からの説明



### ●世界の状況

現在、地球温暖化による自然災害や健康被害など様々な影響が出ています。気象庁によると、令和2年の世界平均気温は観測史上世界最高となりました。国内各地でも地球温暖化による大雨や台風の強大化等被害が出ています。世界各国では、令和32（2050）年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指す宣言が広まり、日本においても令和32（2050）年カーボンニュートラルが宣言されました。区においてもより一層の温暖化対策等の取組が必要として、令和3年11月、令和32（2050）年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする、2050年ゼロカーボンシティを目指すことを表明しました。この目標の実現に向け、令和12（2030）年度の目標に、区内の温室効果ガス及び二酸化炭素の排出量、エネルギー消費量を平成12年度の半分にすることを掲げて、取組を推進していきます。

### ●二酸化炭素を減らすための新たな取組

区内の二酸化炭素を減らす新たな取組として、家庭等において電気とガスの使用量を令和4年10月から3か月間で5%以上削減できた場合、区内の共通商品券をお渡しするすぎなみエコチャレンジ事業を始めます。また、太陽光発電システムや蓄電池、電気自動車用充電設備等の導入を行う区民の方等に対し助成を行っています。その他、遊休区有地等を活用した太陽光発電事業や、交流自治体所有の森林を整備することで区内の二酸化炭素排出量を相殺するカーボンオフセット事業についても、調査研究等を行っています。

### ●家庭ごみの削減と食品ロス

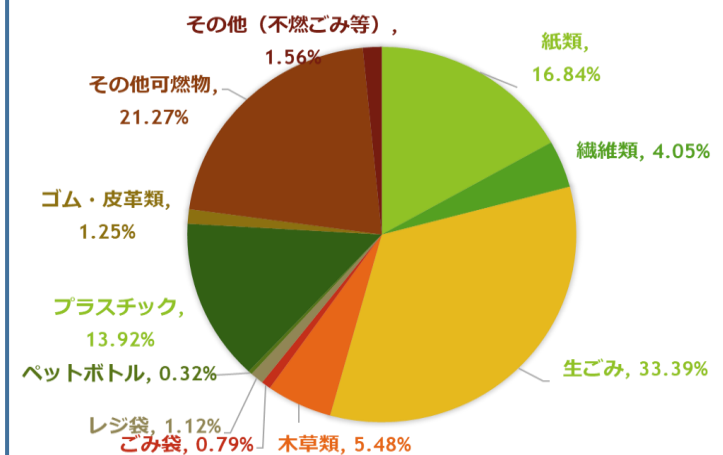
家庭からの可燃ごみのうち、一番多いのは生ごみで、全体の3分の1を占めています。そのため、生ごみを減らす水切りへの協力をお願いするほか、たい肥化等を行う生ごみ処理機購入に対する助成をしています。

食品ロスへの対策には、買い物前に冷蔵庫の在庫を確認し買い過ぎを防止することや、食材を無駄なく使う食べきりレシピの紹介など、ごみを出さないライフスタイルへの転換が有効です。また、区立施設等11か所の常設窓口を設け、使いきれない食品を集め、区内

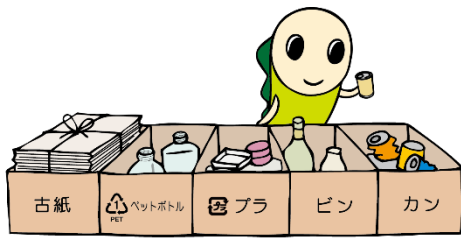
の子供食堂や社会福祉協議会に提供するフードドライブにも取り組んでいます。更に、食べ残しゼロ応援店制度として、量り売りの対応や食品ロスの削減の取組を行っている店舗を区に登録して紹介するほか、フードシェアリングサービスとして、飲食店や食品事業者と消費者をアプリで橋渡しを行う取組もしています。その他、区役所本庁舎にボトル対応型の給水機を設置し、マイボトルの普及促進とワンウェイプラスチック削減の取組をしています。

以上のような区の取組等に、ご理解とご協力をお願いするとともに、これらに対するご意見やアイデア、この他の取組などございましたら、是非教えていただきたいと思います。

### 令和3年区内家庭可燃ごみ組成調査結果



## ■ 参加者の主な意見



● たくさんの良い取組や効果が得られているにもかかわらず、皆に周知されないという意味がないと思います。取組や成果の可視化が必要です。子供達への継続的な教育が将来の効果につながるのではないのでしょうか。

● 効果を見てそれが次のモチベーションにつながるようにアプリなどを利用して情報の共有をお願いします。施策の周知には、イベント等共有の場を設ける方法がよいと思います。

● 全世帯にマイ箸、マイスプーンを配ってもらい、杉並区の飲食店では割り箸を全廃する勢いで事業を進めてもらいたいと思います。

● ポイント制にして還元も大事ですが、未来のために蓄積をしていく必要があります。レンタサイクルの拠点や台数を増やして、車利用から健康的な自転車利用への移行を図ってはどうか。

● 清掃工場の見学の再開を希望します。今の子どもは環境教育を受けていますが、受けていない大人の世代が子供から学ぶ機会や場があると未来のことを考えるきっかけになると思います。

● 取組になみすけグッズと交換できるポイントを付与するのはどうでしょうか。箸やフォーク等マイ食器の利用を推進する方法はよいと思います。区の施策を知らない人が多いので、ツイッターやインスタグラム等を利用した発信方法の工夫をしたらよいと思います。

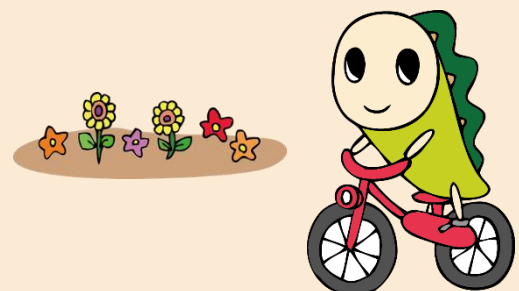


● 区民に情報が伝わるよう発信方法に工夫をしてください。SNSを活用して、若年層を狙ってゲーム感覚で取り組めるように目標を設定して、学校対抗など頑張る好循環を生み出せると思います。高齢者は紙ベースでのポイント交換方式を活用したらどうでしょうか。

● SNSやアプリをうまく使っていくために、全世代でデジタル化を進めていく必要があると思います。高齢者にも機会を設けて習得してもらい、周知を図っていくことは情報獲得方法として有効で、今後につながります。

● 大幅な二酸化炭素の減少を図るには、鉄鋼業などの産業構造の大規模な変革が必要です。また、清掃工場のCO<sub>2</sub>を削減するためには、工場が排出するCO<sub>2</sub>の継続的な測定をし、公表するのがよいと思います。

● 杉並区が23区で家庭ごみが最少(平成30年度まで)という成果は、これまで子どもに教育してきたことにつながっていると思います。CO<sub>2</sub>削減への取り組みをSNSで発信して、さらに多くの人に知ってもらえば、取組拡大につながると思います。



## すぎなミーティングを終えて

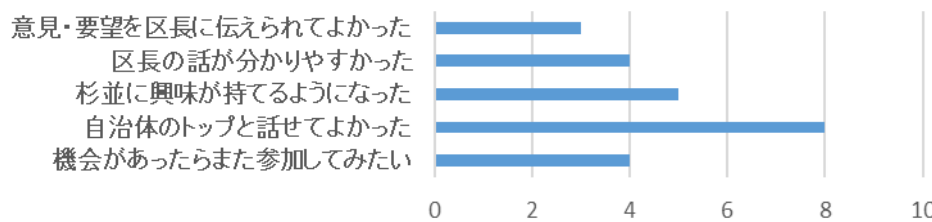


地球温暖化防止への取組について、さまざまな思いやアイデアが出されました。

ミーティング終了後のアンケートでも、「多くの知識や経験が得られ、参加できてよかったです」「自分とは異なる世代や異なる価値観の方との話が新鮮でした」「区が取り組んでいることやごみの量が他の区と比べて少ないことなどを知ることができてよかったです」などの感想をいただきました。いただいたご意見は今後の取組に活かしてまいります。

ありがとうございました。

### すぎなミーティングに参加した感想(複数回答有) (人)



**環境部から** 見える化、アイデア、過程、結果これらをどう見せるかにかかっている。そうでないと実感がわかないし、共感が得られないと思います。区の施策があまり知られておらず、見える化が足りていないというのが実感です。今後、デジタル化とアナログの両方の手段を使い、しっかり考えて進めていきたいと思います。学校対抗クラス対抗など目標を決めて、ゲーム感覚でやっていくことは盛り上がると思います。今後、SNSなどの活用や、ポイント制に関する新しい取組等を検討していきたいと思います。

#### 令和4年度第1回すぎなミーティング報告書

・開催日 令和4年5月15日

・参加者 区民10名、区長、環境部長、環境課長、ごみ減量対策課長ほか

令和4年6月 編集・発行 総務部区政相談課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号 電話 03-3312-2111